

平成 28 年度地域リハビリテーション従事者研修会  
コミュニケーション支援研修開催要領

1 目的

筋萎縮性側索硬化症（ALS）をはじめとする、病状の進行が早い神経難病者は、球麻痺、呼吸筋麻痺や四肢麻痺が生じることで、発語や筆記による意思表出が困難になることが多い。また、気管切開を伴う人工呼吸器を装着する場合は、発声は極めて困難となる。そのため医療職にとっては、患者本人が他者とのコミュニケーションに支障をきたすことのないよう、障害が生じた早い段階で、意思表出の手段を検討し、病状の進行に合わせて有効な手段を選択できるように、コミュニケーション手段確保のための支援が求められる。

そこで、病院や自宅等で療養生活を送られている神経難病者の支援に関わることが多いリハビリテーション専門職や訪問看護師が、コミュニケーション支援の基礎を学び、円滑な対応と支援の充実を図ることを目的に研修会を開催する。

2 主催

宮城県気仙沼保健福祉事務所

3 実施日時

平成 28 年 7 月 20 日（水）午後 6 時から午後 7 時 15 分まで

4 対象者

管内のリハビリテーション専門職（理学療法士，作業療法士，言語聴覚士）  
管内の指定訪問看護事業所に在籍されている看護師

5 開催場所

宮城県気仙沼保健福祉事務所 2 階大会議室（気仙沼市東新城 3-3-3）

6 内容

- (1) 講義「コミュニケーション支援と機器導入について」  
(25 分) 講師：宮城県リハビリテーション支援センター担当職員
- (2) 情報提供「コミュニケーション支援体制（相談の流れ）について」  
(10 分) 担当：宮城県気仙沼保健福祉事務所  
技術主査 栗津正貴
- (3) 体験実習「コミュニケーション支援機器の見学と体験」  
(40 分) 内容：各種文字盤，携帯用会話補助装置，IT 機器，重度障害者用意思伝達装置等

7 定員：20 名程度

各種カタログ，試供品等の準備の都合により定員を超過した場合は，参加できない場合があります。

8 受講料

無料

9 申し込み

別紙様式により平成 28 年 7 月 14 日（木）まで当所あてファクシミリにて申込願います。

10 問い合わせ

宮城県気仙沼保健福祉事務所 成人・高齢班 栗津  
TEL：0226-22-6614 FAX：0226-24-4901